

2.3.2.2 数値問題を作成する

数値問題とは、学生が特定の計算結果の数値を解答する形式の問題です。正答の数値以外に一定範囲の値を許すことができます。例えば、正答が10で、受け入れることのできるエラー範囲が5の場合、5から15までの間の答が正解とされます。

①問題タイプ選択画面から「数値問題」を選んで「追加」ボタンを押します。

②表示された画面で下の項目を選択・入力します。

- (i) **カテゴリ**：この問題を登録する問題バンクのカテゴリを選びます。
- (i) **問題名**：問題の名称を入力します。
- (ii) **問題テキスト**：問題文を入力します。画像を挿入することもできます。
- (iii) **デフォルト評点**：正答に対する評点を入力します。
- (iv) **全般に対するフィードバック**：受験し終えた学生に表示するコメントを入力します。例えば、問題をよりよく理解するための参考情報へのリンクを示すこともできます。

- (v) **解答 1～**：問題に対する解答の数値と、その数値を解答した場合の評点の割合、解答のエラー範囲、各解答に対する学生へのフィードバックを入力します。例えば、解答 1 を 100、エラーを 10 とした場合は、90 から 110 までの範囲が対象となります。設定した正解のどれにも合致しない答にフィードバックを与えるには、解答入力ボックスにアスタリスク「*」を入力しておきます。

2. コースを編集する

▼ 単位処理

単位処理
単位の使用は許可されません。数字の解答のみ評定されます。

単位ペナルティ ②
0.1 解答評点の小数 (0-1) として ↓

単位入力に使用する
テキスト入力エレメント ↓

単位の位置
1.00cmまたは1.00kmのように右側 ↓

▼ 単位

単位 1 ②
乗数 1.0

さらに 2 件の単位を追加する

(vi) **単位処理・単位**：単位の使用を求めるか否かや、評価対象とするか、および使用する単位とその乗数を指定します。

なお、「単位 1」の乗数は 1.0 で変更できません。「単位 1」と異なる単位を使用する場合、「単位 1」を基準にした換算値を乗数に指定します。

例えば、「単位 1」が cm で、「単位 2」を mm にする場合、乗数は 10 となります。「単位 2」を m にする場合、乗数は 0.01 になります。

▼ 複数受験

それぞれの不正解に対するペナルティ ②
33.33333% ↓

ヒント 1
[編集] [A] [B] [I] [リスト] [リンク] [画像] [動画] [ファイル]

ヒント 2
[編集] [A] [B] [I] [リスト] [リンク] [画像] [動画] [ファイル]

別のヒントを追加する

(vi) **それぞれの不正解に対するペナルティ**：

小テストの設定で「アダプティブモード」を選択している場合、学生は受験の最中でも複数回の解答を行うことができます。例えば、学生の解答が間違っている場合、学生はすぐに解答しなおすことが許されます。その場合、2 回目以降の解答で正答した場合に評点を下げることができます。例えば、問題の正解が 3 点、ペナルティが 33.33333% の場合、学生は 1 回目の解答で正解すれば 3 点を獲得します。2 回目の受験で正解した場合は 2 点を、3 回目の受験で正解した場合は 1 点となります。また、それぞれの解答回数毎にヒントを表示させることもできます。

③作成後「変更を保存する」を押して終了します。

変更を保存する

キャンセル